

2025年10月

各 位

一般社団法人日本ダクティル鉄管協会
関 西 支 部

「ダクティル鉄管協会セミナー大阪会場」のご案内

皆様方におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は日本ダクティル鉄管協会に対し格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当協会では上下水道事業などに携わる地方公共団体の皆様を対象に、下記のセミナーを開催させていただくことといたしました。

ご多用中とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご参加下さいますようご案内申し上げます。

－ 記 －

1. 開催日 2025年12月9日（火） 13時20分より （受付は13時より）

2. 開催場所 建設交流館8階グリーンホール

別添資料－1

大阪市西区立売堀2-1-2 TEL 06-6543-2551

3. セミナー内容

別添資料－2

①13:25～14:55

講演 「持続可能な上下水道実現に向けた産官学共創の意義」

講師 京都大学 大学院地球環境学堂 地球益学廊水環境保全論分野
教授 藤原 拓 様

②14:55～15:05

紹介 「ダクティル鉄管管路の施工管理システムについて」

説明 日本ダクティル鉄管協会 技術委員

③15:25～16:55

講演 「（仮題）国土技術政策総合研究所上下水道研究部の取り組み」

講師 国土交通省 国土技術政策総合研究所 上下水道研究部 水道研究室
室長 田嶋 淳 様

4. 参加費 無料（交通費は各自でご負担願います。）

5. 申込方法

別添資料－3

ホームページ「更新情報」の「イベント情報」に掲載の「申込書」に必要事項を明記の上
11月28日（金）までに、Eメールに添付してご送付ください。

6. 申込書送付、ご不明点などのお問い合わせ先

（連絡先） 一般社団法人日本ダクティル鉄管協会 関西支部
宮田 [E-mail : m-miyata@jdpa.gr.jp]

TEL 06-6245-0401

以上

別添資料－１

建設交流館

大阪市西区立売堀 ２－１－２

TEL 06-6543-2551

<交通>

地下鉄四ツ橋線 本町駅 23番出口より徒歩5分



「ダクトイル鉄管協会セミナー大阪会場」スケジュール

時 間	内 容	講 師
13:00～ 13:20	受付 （建設交流館 8階 グリーンホール前）	
13:20～ 13:25	開会挨拶 および 事務連絡	
13:25～ 14:55 (質疑を含む)	講演 『持続可能な上下水道実現に向けた産官学共創の意義』 ヒト・モノ・カネの課題が一層深刻化する中で、持続可能な上下水道の実現は我々が社会生活を営む上で不可欠であるとの認識が、災害や事故の報道を通じて一般市民にも広がりつつある。この実現に向けて、官民連携の重要性がしばしば強調されるが、筆者はこれに学を加えた産官学共創の意義を指摘している。 本講演では、2050年の社会情勢および上下水道の状況を概観した上で、SDGsが目指す「誰一人取り残さない」社会の実現に向けて、科学技術イノベーションを地域の持続につなげる産官学共創の重要性を説明する。具体例として、高知県における産官学による下水道新技術の開発・実装と全国展開の経験を紹介するとともに、高知大学と高知市上下水道局による持続可能な下水道事業構築に関する連携事例を紹介する。 上下水道事業が次世代の人材を確保するためには、若者に暗い未来を説明するのではなく、上下水道に関わる産官学が一体となって、新技術の開発・実装等の「挑戦する姿」を見せる必要がある。本講演が、聴講者の皆様とともに上下水道の挑戦について議論するきっかけになることを願っている。	京都大学 大学院地球環境学堂 地球益学廊水環境保全 論分野 教授 藤原 拓 様
14:55～ 15:05	紹介 『ダクトイル鉄管管路の施工管理システムについて』	日本ダクトイル鉄管協会 技術委員
15:05～ 15:25	休 憩	
15:25～ 16:55 (質疑を含む)	講演 『(仮題)国土技術政策総合研究所上下水道研究部の取り組み』 令和6年4月に水道整備・管理行政が厚生労働省から国土交通省に移管され、国土技術政策総合研究所では、令和6年4月に水道研究室が新たに創設されるとともに、令和7年4月には、これまで厚生労働省保健医療科学院水管理研究領域で取り組んでいた研究についても国総研等にて取り組むこととなった。本講演では、水道研究室の取組をはじめ、国土技術政策総合研究所上下水道研究部の取り組みについて紹介する。	国土交通省 国土技術政策総合研究 所 上下水道研究部 水道研究室 室長 田嶋 淳 様
16:55～ 17:00	閉会 （アンケートご記入）	

申 込 書

大阪会場「ダクティル鉄管協会セミナー」（12月9日開催）

事業体名	
------	--

連絡担当 代表氏名	
電話番号	
E-mail	

◆ 参加者の所属、職名、氏名及び水道事業経験年数をご記入下さい。

所 属	職 名	ふりがな 氏 名	水道事業 経験年数

◆ 本セミナーへのご質問・ご要望等をお書き添え下さいましたら、事前に講師にお伝えいたします。

（一社）日本ダクティル鉄管協会 関西支部 宮田 宛

E-mail m-miyata@jdpa.gr.jp

電話番号 06-6245-0401